



明木  
歸  
卷



候者文字遣

をおは忍へいいぬ  
わはじうふ

京極中納言

定家郷

家集拾遺恩草の活書代紙

又河内守

于時  
大炊

親行小純

をおえ忍へいいぬ乃文字遣候へいぬ  
らりて候者の乃々候へいぬ  
家集拾遺恩草の活書代紙  
素より思ふ事  
一ありて候者候へいぬ



和山丈  
吉成



悉く理相付しりしをてか合意しりし年法に  
此之事親の取出は借籠也かくの思案に  
了指者の製作として美名の格をたす字法修治  
波は縮紙して文字の格をくみかたしつら  
悉く同様のものとしてありぬる別々費用は  
得ず法をて筆の格書法をくみかたしつら  
早地の書成ひつらたためし格の  
わく書更しつらわいじう格の字を  
い

ら〜の書〜の筆をぬいかにしつら海  
の書にわいじうの格をくみかたしつら  
さ〜の〜の書法をて格をて書法  
詞をたす〜の書法をて格をて書法  
勤をてて神格

假名文字遣

一在

元衣 專校 孫江

三江

得柄 色邊 遍經 郊

八八

返人 伴己 夷意 莫異

七、

以怡 不保 帆補 浦南

九、

善暮 八、 色 曼 竹 瑞 系

十、

半才 成 字 卯 得 有 形 胡

十二、

二、

公 於 尾 焉 權 呼

四、

漆 虫 例 會 吳 惠

六、

魚 盡 心 飛 日 派 悠 蘇

八、

鄂 比 勝 肥 井 居 遠 福 要 威

十、

圍 是 溜 王 和 倭 臨 性

十二、

後 无 空 覺 無 聲 年 夏

十四、

布 布 奴 婦 身 府 不 風

一端不 申を 奥お  
 一端い 申お 奥ひ  
 一端へ 申え 奥忠

定家卿口傳二人九秘抄



を結ばをけを也

とくさく 女希苑 とうろし 齒羊  
 とくさく 女倍芝 くれのとも 懐香  
 とくさく 思志体草 とく 小藤  
 とくさく 万葉に足 とく 木  
白木 榎木

をくさく カマキリ 棘 棘 藤 わさろと 麻草  
 とくさく あての 咲稻 花朝 何處  
 とくさん 雲菫 花朝 何處  
 わさろく 防己 馬兜草  
 とくさん 菴蓎菜 青柳 又燈籠  
 玉のく柳 玉結柳 玉小柳 とうろの木 思玉木 古今集  
 とくさく 雲梯 雲の下をれ 君下柳  
 木の枝をれ 枝柳 花をたき 花朝

たきり

燐硝窟窟  
階階同  
文選

志きりすら

塩折枝  
志きり

つらき

九折猛折

みきりし橋標

百紫

をひ風

烈風追風

きり家

直落  
てきり  
直措  
直措  
直措  
直措

をきりぬき小出ぬ

をきり

直措  
直措  
直措  
直措

をり

岳丘園陵集

をきり

小山田

とくし

喜舟山

とくし

小倉山

とくし

隠岐勝  
ヲシラミ

とくし

小堀山

とのやぬ

小野山  
とのやぬ

とくし

小長山  
百紫

いらくとの 岩倉小燈

とくしとの 志里小燈

とくし

小栗栖

わきりぬき 喜舟若平

とくし

電宮  
電宮基

とくし 小忌浦

とくし 真中河真長

とくし 志里小燈

枕詞泥書式雜伎  
押照抄雜伎 百紫

とくしの色 法後橋

とくしの色 命名

あしと

法後橋  
筆法和歌

とくし

速法箱昔々  
籠々籠々一趣々

をの

者者々

との

男

志川のそ

婿男婢男  
男子百系

いせよのあま

仔細男市を更  
右今言名度言

海とらと

益権建男

志つれとを續小年考

とらと

おしよの夫  
おしよの

とら

伯父 内戚河伯  
叔父外戚

とら

婿姪男

とら

おしよの河おん  
おしよの河おん

をハ

伯母内戚  
姨母姨

とら

女

とら

乙女妻女  
おしよ

たきやめ

年弱女人百倍  
姉妹之姉婦人

とら

伯娘

いさよん

勤功人 モノハナリ  
婦 10 百系を武士

とら

痛癩

を乃ま

己

とら

己之

とら

元直下

源氏もの  
とら

とら

恐怖長

それの世に前世後

今とつては操作

とのつ

自

とら

不関 不候

とら

愚養

とら

没互

とら

亥海川

とら

行

とら

後候

とら

行

とら

急悔痛

とら

於奢臨

とろろ

送贈遠

く川と海

新屋顔

とのく

騎音柳懐思

あそりく作扇

とろろ

頭躍 猪者

とろろ

奢強後

とろろ

詠衣

ゆきとろろ

脛磨

とろろ

初排

とろろ

喝

とろろ

威疎

とろろ

催返催る

とろろ

鬼

とろろ

凡

とろろ

補

とろろ

貫酒

俄典

とろろ

鞍鞍 鞍色

とろろ

及暨酒

とろろ

を遙

とろろ

單返迄

とろろ

佐

とろろ

主吹

とろろ

終る畢阮

とろろ

追逐

とろろ

坐居

とろろ

推 推馬ナリ

とろろ

推量

とろろ

推

とろろ

押並

とろろ

等閑

とろろ

百千返場也

とろろ

在迎







たまための 斃 ハイスル よりのおて 人

よりのしりしり た頂 よしみ 指

すまじよめ 素直鳥言 よのこまら 小野小町

よりのいづれ そののいづれ よりのつこ 織部目

よりの よて 織平 からん 勝位 古今集 作者

よりの よて 尾張 尾張國

よりの 恩澤 よりのた 源政公

よりの 安穩 よりの 恩血

とよ 十拾日 よりの

よりの 大新 よりの 道生 垣面

二

よりの 空虚 雲のみ 雲水尾多水尾 水添水添水之水池

よりの 山奥 山奥 山奥 山奥

よりの 奥山 おろち 大角山 禁裏名

よりの 大山 けい 男山

よりの 喜 ひ 日尾山 大寺 他法

かあのお山 無尾 へのく 尾上人

ひとお 一帯万尾 おつと林 石岩林

おあうえ 洗脚大ゆ おあうえ北 色染北 上野名

ねふのうら生浦 おうらうら 真津原 納く 直大

て養 納玉養直備 ねふの川 大堰川 大井川

おあうのへ 息川之巻 おあうの川 大堰川

おあうの川 勝清水 おあうの川 洪名

足のおたえ 眞面鏡 おあうの川 岩切也

あまのり あまのり 時記 家ま 花と 花と 時記 朽

かた後 胡麻 わさのお わさのお 時記 麻草

ね ね 時記 晚田 晚稻 おあひら 菊醴

おら葉 藤系 おさのし 萩葉 淡萩

おあ おあ 時記 藤竹 おあひら 思草

ね ね 時記 車草 ね ね 時記 藤系 藤大根 菊葉

わ わ 時記 夢草 ね ね 時記 海沼

ね ね 時記 白紙と花 おあ おあ 時記 茶 サホトケ 女帯花白

わおのりのり 陸救急陸救急

わおか

蕙芝小苑  
美玉庵主人

河乃のか 芦蓬

わおか

生草舟

わおか 生か生か

わおか

麩 大鹿

わおか 狼牧

わおか

緋衣緋衣 冠冠

わおか 委史紀原日記  
延平の夜寝也

わおか

帯紳

わおか たらんたらん 右力 鞆鞆

わおか

鞆 絡頭

わおか

鞆

わおか 柵

わおか

葎葎 織織

わおか

葎 多度枝

わおか 心調度

わおか

虎子 葎葎

わおか 清博清博

漢書 破天下欲亂之時也  
外伝 古史 百名 内伝 七

わおか 右腕右腕 西腕

わおか

温不

わおか

書 腐 砥 社

わおか

空 勝 空 是 米

わおか 非 救 真 米

わおか

大部 凡

わおか

大 概 茶 字

わおか

大 方

わおか

河 産

わおか

本 勝 氣

わおか

勝

わおか

港

おのとき 古今序 ねむり 晩言 起創

おのり 孫惜 言惜 きあふ 言あふの 競

おのら 祖父 ねむり 言惜

おのり 名妙惜 破惜 ねむり 言惜 暗言 ねむり

おのり 同事 ねむり 下嘆

おのり 雄拔 日本記 源氏物語 ねむり ねむり ねむり

おのり 多 ねむり 大

たふさ 疎鈍 疎鈍 とめり とめり 延達 傲

おのり おのり ねむり 名負 玄来 高

おのり あり ねむり おのり ねむり 日

おのり おのり ねむり 推押 押替

おのり おのり ねむり ねむり

おのり おのり ねむり 推以

おのり おのり ねむり 想起

おのり おのり ねむり 思憶 思

おのり おのり ねむり 作標 及

阿害無教

阿害無教  
阿害起心

阿害無教  
阿害起心

把覆掩蓋

把覆掩蓋

把覆掩蓋  
同

祥

祥

祥  
負抱

溺

溺

溺  
游泳游

惡懼悚惶

惡懼悚惶  
短感畏畏之

惡懼悚惶  
典刑西乾化

敗廢滅

敗廢滅

敗廢滅  
潦倒

衰

衰

衰  
首

祝

祝

祝  
祝

下

下  
下

下  
帶佩

治世

治世  
治世

治世  
極

警

警  
警

警  
極

一

一  
一

一  
極

轉

轉  
轉

轉  
轉

青

青  
青

青  
青

評

評  
評

評  
鬼

史

史  
史

史  
史





おろふ

姫名 を若也

おろふ

願

おろふ

祖母 伯母に非ス

おろふ

姉婦

れさめ

長女 又長弟也

おろふ

親子父子

おろふ おろふ

兄弟 おろふ

おろふ

公

おろふ

人王 天皇

おろふ おろふ

おろふ

小大君 好於き

おろふ おろふ

おろふ

大臣

おろふ おろふ

おろふ

大臣 大臣

おろふ おろふ

おろふ おろふ

教

おろふ

教

おろふ おろふ

大令案

おろふ おろふ

大炊案

おろふ おろふ

監物局

おろふ おろふ

陰陽案

おろふ おろふ

常力長 東文坊

おろふ おろふ

墨骨

文集

おろふ おろふ

四重田長 四重田長

おろふ おろふ

おろふ おろふ

院法 院法

おろふ おろふ

大炊門

おろふ

四重 四重

おろふ おろふ

大槻國

おろふ

鳥教

おろふ

鳥教

けりこ

権後

おのろま

大和 丹波

くらあのみ 勝尾寺

見のろま

善通寺

おのろま 大正法寺

作不ある集

おのろま

大津氏 姓伶人

けりこ

興教記作

おのろま

号

おのろま

号

見おろま

西下

三

江江 枝縁衣

おのろま

大江山

ひえの山

比叡山

おのろま 枝縁衣

えんま

横並

えんま 浦嶋子来

一西之百景

えんま

いり

おのろま

難波江

おのろま

堀江

おのろま

長野入江

おのろま 友刈おのろま

歌集

つく 浦嶋子

築石江

おのろま 生浦江

おのろま 島

島 浮城 島

おのろま

抄 枝縁衣

おのろま

三枝

おのろま

沈枝 枝縁衣

おのろま

本末

万葉 合枝

おのろま

古枝

おのろま

横

ゆゑ

小枝

本草のえさ枝條柯文木

え乃木

板

ひとこえ

藤 藤子 葉

こゝろ

家

蔓 エテ 蔓木 蔓草 蔓の木

栢木

こゝろ

松

小松 小松

え乃木

麩

え乃木

樽

え乃木

樽

たぬき

絶

ゆゑ

吠

え乃木

紙

え乃木

あゝ

泣

ゆゑ

弱

くん

草衣香

たさくしよのえさ砂小江

とひえ

峰

え乃木

後葉丹

ゆゑ

岩

うゑ

かゝ

え

茶乃りえ系

花の

花の 花の 葉の

くさくして 草前

花の

花 花の 葉の

こゝろ 後葉

え乃木

新 新

え乃木

園豆

豌豆

え乃木

蒲葺

え乃木

茂

えのわし 荏油脂

のえ 蕨

ひき 蕨

ひえり 鴨

えつさ 蕨 鹹中巻

ええ 鮫魚

ゆえ 鮫 魚

えお 鱈 魚

えび 海老

しえ 菜螺子

えい 縹 冠具

えり 馬帽子

ちえ 笛

こ海老 高舞笛

ちえり 草

ちえり 久机 机索

はき 杖

うえ 卯杖

うえり 横首杖

うえり 碇田 魚

えり 柯柄杖

ひきり 杖柄

えり 柄為

えり 轆輓 車

えり 杖

えり 燻

えり 蕨衣被香

かえり 荷葉 葉

えり 燕脂

えり 蕨葉

えり 宿曜師

えり 夷槐

えいひと 倭因 勿奴 蝦夷 南蛮 小狄

えのうらとく 夷狄 西戌 塞夷 東夷 瘧病

えれ 胞 胞衣 のど 喉 喉

えと 岐人 狩之 被甲 支 頤 文集

わふえ 賽 賽 跛 賽 跛

あえとら 肥満 きとて 消 燈 燈

あふと 越 越 諭 相 得 者

えとと 見 覽 歴 者 観 収 園 枝 聞 融

あまうと 其 其 苦 幼 之 獲 得 之 獲

えまの 獲 風 之 凍 汗 毫

あえと 寒 凍 ひ 氷 之 氷 終

ひえの 以 由 思 燃 之

けしや 吾 人 絶 筆 先 叙 之 出 日 中 記

とめえと 予 上 得 之 源 氏 物 終 出

えふと 碎 酒 之 是 け 之 之 下 杖 打 發 百 系 五

わえと 之 之 源 氏 物 終 出

上のおん

ほつえ 黄璜

あえりあ

あしり 返道

えんかあつた 簿

えんかあつた 金葉集

あしり 九曜星

えんか 水鏡

あしりあつた 業行

あえりあ あつた 業行

あしり 業行

あしり 選文撰勅将

あしり 俊才儒

あしり 玉葉集

あしり 七曜星

あしり 勇毅

えんか 英耀

えんか 道色

えんか 竊竈カナリ

えんか 雲漢

えんか 鑑真

えんか 歌部

えんか 夜文

えんか 揚家イナリ

えんか 演説

えんか 龍旗 朝心

えんか 延暦寺

えんか 乃祖神

えんか 雨下

えんか 夷干将

えんか 南浮提

えんか 梅法見公



ほゑ

杖

ひゑん

本穂子

あゝ

えん

歌本集

ゑ

繪畫

たゑ

丹青法文集

ゑり

畫

さし

巻五景

日ゑりて

映日

あゝ

怨

正ゑの松心

本松山

あゝ

江崎法

あゝの物語

東松山  
東松山十帖  
未詳

らゝ

和漢朗詠集  
四家大綱云紅作

正ゑつじ花

未詳  
東松山十帖  
未詳

あゝ

書東

あゝ

花札

あゝ

玫瑰七葉  
中之

あゝ

衣紋

あゝ

智恵

湯

穢ケル産婦

あゝ

馬帽子

あゝ

傍

あゝ

鞠繪

あゝ

攘敗

あゝ

會所

あゝ

會所

あゝ

眷属

あゝ

追白

あゝ

知雅

あゝ

榮耀

あゝ

詠一哥

あゝ

乃組林



あらしこ

蛭存

あらし

蛭中

あらしん

蛭お

あらしん 蛭お 蛭お

あらしん 蛭お 蛭お

五

一人 一ツナリ  
ホツナリ

色返遍修部

あらしの山

あらし

久

栢柴

あらしん

八重葎

あらしん

八重葎

あらしん

千石葎玉首



草又イモホ  
蛭おイハイモ

あらし

早苗

あらし

栽植 木葎ヲ  
一箇ニ

あらし

龍

奥之

あらし

蛭 虫

あらしのこ

胆

あらし

蛭虎

あらし

蛭拂 白拂

あらし

守仏

あらし

蛭減地

あらし

蛭蟻 ヒキカ

あらし

蚪蚪

あらし

蛭 虫

あらし

蛭

蛭のこ

あらし

蛭存

あらし

蛭存

あらし

蛭

あらし

家

たふふ

給

くま

比

そくの

神と

かんぐ

勘

かん

増改易更  
換替代

かうく

長久

いとく

磯色

うらうく

もく養

かきうて

梅

かて

鶴冠木

うんつ

鴨

くま

行色

とくて

居扣

ふく

古

のこみ

姫

ひく

引

ちんせ

遠

その

調

とくて

倭

かそらて

准擬

のちんせ

とくて

押柝

まうく

俵

いん

炭重

とくてのちんせ

客出物

いとく

主人

毛泊

いんせいのちんせ

愈茶

いとく

単衣

うんのちんせ

袍袂表衣

うん

釜 捕真也

とくてのちんせ

枕

うん

鼎

わん美

喘息

呼吸

わんく

喘

わんみの

瘧

かぶらあて瘧

わんて

致

さうわんと 不致致

くふ

反端

くー

返

くろと

延身

かろいふ 顧顧

くろくろ

履例

くろくろ 履活

かろくろ

賽

くろ

併

田ろり

かぶらあては九章

ひんくみ

備

すんく

無珍方

すんく

者

くろくろ

温霈濡

作潤

くろく

教列

うま

積茎患心

うま

亂

いひ

候

うま

飢極

あへ

醉

あへ

堪任

あへ耐

あへ

不堪

あへ

雖

いひ

云言

あへ

鞣鞣

まうら

あへ

あへ 不志る 面縛

あり 後

わましん 刺臍

うけごころ 刺副見

このしん 不自由

ろくろ 語

いけしん 性

わぶろく 荒和後

おぼろく 思念惟以想

あしん 寛尾

あまのしん 今副明日

このしん 才取講記

とくろ 語

あしん 贊

みかづき 六月後 荒和後

よきろく 宿土月晦日 後禪 互

あまのしん 夫婦 日本記

うえしん 傍冷側 白

あしん 荒和後 白州

あまのしん 荒和後 榮絶光見

あまのしん 必終光見 碎論與繼

あまのしん 辯 只今問訊

あまのしん 善對惡 唯

あまのしん 万葉集 打堪

あまのしん 万葉集 伶傳 源氏物語

袖うらべて 打結振 日 ありて 振込 日

ぬひきりてう次布道 曝まつて 文仕宿

けり 仕 うて 祈

さけおたる酒給 うて 喰

とらへ 唱 うて 趣更條

あすて あま見 耳幸 て飛 耳若 あて 与天工也

よとて 雀 うて 添副仕進

つとて 八傳施 あて 地

あそびて あそび 准擬 うて 湛水也

たぐて 貯突蓄 うて 款彙属比

このころ 兄部 あて 娘子童ア

かまのこま 魚針頭 あて 馬指

かまのこま 鼎指 あて 比日火燃地鄰

六

よつひり 流星奪星 あて 予知月

待よひすま 納骨也 あて 咲誇英留

やいふ 海生 三月  
山乃いふ 西のり

えいふ 藻 深イ  
わいふ 葵

こいふ 花 葉  
こいふ 忍花草

こいふ 葎 草  
こいふ 結

いふ 特牛  
いふ 鶯

こいふ 聖 蕩  
わいふ 鞠

こいふ 鯉 鮪  
わいふ 鮑 鏡

やいふ 貝 錦  
いふ 貝

かひいふ 貝 柄  
かひいふ 貝 度

いふ 雲 籠  
いふ 甲 胃

やいふ 藤 扇  
人たふ 人 遠

あふ 儀  
いふ 粉 糝

ひふ 雛 抱  
いふ 襪

いふ 簪  
いふ 掃 帚

いふ 灰  
いふ 鹽 水 海 鹽

いふ 漱  
いふ 巾

年次 借用

かひけ 搔首 ととあひて損

あひま 兄弟 あひま 飾

あそひまの 飯相 あひまの食

あひまの 妙 あひま 雄飯

あひまの 強飯 あひま 蕪飯

あひまの 飯食 あひまの 饅頭飯

あひま 價直 あひまの 高賣

あひまの 齡 あひまの 姉婿要款道

あひまの 合更更ぬたまひ 魂飯

あひまの 盲 あひまの 聾

あひまの 額 あひまの 肘 け字に

あひまの 年願人 あひまの 人

あひまの 衛人 あひまの 冷人

あひまの 氣 あひまの 初言

あひまの 癩狂 あひまの 侍候

あひまの 使 あひまの 典子安藤云

ひひる 當服 やいひる 養子粒子

やいひる 養育願 つらひる 療治

あひる 習教 あひる 附擧

ひらひる 用庸 うやまひる 敬

あひる 慕 礼部樂藝 とくひる 條勅

まじひる 禁呪 ひらむて ひらふ 拾

くひる 悔 あくひる 争

うらうらひる 穢一任表 うらうらひる 本定使月也

わひる 運會過合并 併遭值相避 とひる を 添備副

あひる 陸府使順 兼道 とくひる 給帛

とひる 解脱脱釋 忠ひる 多不 酬 酒

とひる 問訊 くらひる 喰食舖

わらひる 味 ちひる を 誓盟 矣

ちひる 遠違 たひる 同上

あひる 婉轉 まとひる 甘感

まとひる 行絡總 乃らひる 漂瀝



乃がひて 戦國降金 少きひて 震奮揮劔

うさひて 銀姫 うさひて 失喪

にまひて 賑 ぬらひて 洗濯浣滌

かすらひて 張設張設 ころひて

はるひて 荷擔 正戸ひて 痛願

すまひ すまひ 相撲 やまひ やまひ 病病夜疾

いさひ いさひ 祝榮景非 法ひ 法ひ 毒毒

まよひて 競 サイ 何ひ 何ひ 詭界

とよひ 従令張候候 とよひ 勢威

にやひ 向 わさひ わさひ 浪

まろひ まろひ 新理補 うろひ うろひ 震潤

りよひ 基 たろひ たろひ 逐遠牙

わさひ わさひ 災禍殃 わろひ わろひ 煩累

あまひ あまひ あまひ 熱 何らひ 何らひ 公知

まろひ まろひ 中法長派 ねまひ ねまひ 更

かろひ かろひ 海路 ともひ ともひ 追風 逐風

まひて	於	まうあひ	綿駝
まうらひ	冬 <small>日</small> 日 <small>記</small> 矣	まうあひ	蓋
わひまを	相生	たまひて	繪
まうあひ	行	かろひ	叶
まうあひ	無息	あまひ	慕
まうあひ	今宵	すまひ <small>わい</small>	栖居
まうあひ	狀	わひて <small>わい</small>	電
わらまひ	は雲満ち	じまひ	向

まひて	生 <small>テ</small>	まうあひ	潔
まうあひ	爰内	まうあひ	歌 <small>テ</small>
まうあひ	傳	まうあひ	泣
まうあひ	續紛	まうあひ	一時日
まうあひ	比黎	まうあひ	齋餐
まうあひ	戀	まうあひ	唐 <small>身</small> 慕 <small>慕</small> 希 <small>意</small>
まうあひ	遠海	まうあひ	た <small>た</small> 志
まうあひ	思念憶想	まうあひ	禮



いさぎ 細石礫

いさこ 河砂

いそ 磯

てい 波 浪古

いそふ 紅梅

いさかの木 檜木 かしき

いさけい 栗割 林大鏡

いさけい 平栗

いさけい 顔栗 ニキイクリ

いさけい 雅海藻 海藻

いさけい 蓼 ゆき

いさけい 芋 芋子

いさけい 同上

いさけい 芋子

いさけい 蓼

いさけい 同上

いさけい 薯蕷

いさけい 羊躑躅

いさけい 苧索

いさけい 慶重子

いさけい 極蔴 蔴草 大蔴

いさけい 虎杖 蔴 武杖

いさけい 知母

いさけい 荊苳

いさけい 蝸婦

いさけい 鱗

いさけい 江豚 鱗 鱗

いさけい 鯉 鱒

いさけい 臭丁

いさけい 臭吃

いさけい 臭

いさけい 蔴

いりこ 翼海龍

いりやうい 文蛤

いうかり 鶺鴒鴉

いんまじ 鶺鴒

いんこ 鶺鴒

いんこ 卵

いんこ 牝牛

いのけり 鶺鴒

いんこ 貽貝

いんこ 鶺鴒

いんこ 鶺鴒鴉

いんこ 鶺鴒

いんこ 鶺鴒

いんこ 鶺鴒

いんこ 鶺鴒

いぬ 大石物成

いぬね 光指大野子 しいね井 乾

いんこ 鶺鴒 しいね井 頂 人

いんこ 鶺鴒 しいね井 頂 馬

いんこ 鶺鴒 しいね井 頂 山

いんこ 鶺鴒 しいね井 頂 雲

いんこ 鶺鴒 しいね井 頂 鳥

いんこ 鶺鴒 しいね井 頂 教書 文集

いんこ 鶺鴒 しいね井 頂 教書 文集

いさまたま 禱鬼 いけみ 犧柱

いひく 簾 版炊 いりまの 糒物

いひり 條 楚割 さくへい 索餅

まいも 醱酒 い 家宅全齋

みれみ 西射 たのや 對座

いしつ 毫 きひら 棹

いしつ 柱礎 いしつ 礎 不 定

こまい 扱 いしつ 瑞籬 不 定

つぐき 築塙 つら 築地

魚い 屏 西風 史記 いしつ 透垣 不 定

いしつ 祝其和屏史記 いしつ 類 不 定

いしつ 係 いしつ 櫓 練 細 色

魚い 纓 冠具 魚い 糸 糸 係

てんみ 天蓋 まい 磬 臺 依 燈

まい 頭 約 奇 史 まい 練 鞋 ヨモアケル 藉 倚

い ソシタ 倚子 まい ヨモアケル 藉 倚

いふ

園地裏

かひり

煖爐

ぬい

右靴

いさよ

艘船

史記

い

掉 舟

あいのり

碇

い

袋摺

い

鑛鑄

藏形

い

魔鏡

音

酒海

い

如意珠

すい

氷糖水晶

い

水干

らくたい

落帯

琵琶

い

續松

松

ついで

同上

仔細物

い

燵

くわ

株

い

箱

らり

俵子

ら

礼紙

ら

礼巻

金堂

ら

礼盤

礼紙

ら

表板

あ

櫃

足

つ

櫛

葉重

あ

切板

組

あ

篋

あ

捲筒

い

平題

矢

い

家子

仔細物

あふりつさ此 芳於腦海集 菜 歌蘿

さ 箒 双のこ いつら 捲 極

あふりあ 粉 輕一也 いささう 潔 淨

さつえ 甲亥之 いろ 色 靑 綠

あふり 齋 經真跡 藤李鬼手之 たらま 節 劔 節力

くら 暑 留 け 秋 院 才也

い 同上 佛立前 袂 備身之 さい 幸 福 衣

い 禁 滅 人 せ 推

い 回 解 い 管 絃 物

い 新 い 眩 怒 念

い 春 い 射 弓 也

い 慈 妙 熱 一 白 是 い 國 守 言 祝

い 言 い 言 之 日 守 備 禮

い 罪 い 失

い 雅 い 惜 亞 疫 淨 氏 之

い 雅 い 小 女





早晩 氣調

いふはる 幸心

いふはる 可畏 幸心 漢氏也

いふはる 無事 幸心 家健

いふはる 神意 幸心 至

いふはる 鏡 幸心 翔日

いふはる 雜寢 幸心 只器 右ノ第六帖

いふはる 藤月四ノ中 幸心 漢氏也

いふはる 行 幸心 漢氏也

いふはる 媚嘉 幸心 被用

いふはる 鏡付 幸心 吸吮

いふはる 透 幸心 田

いふはる 漉 幸心 舞

いふはる 追 幸心 初冠

いふはる 敬上 幸心 下家自

いふはる 吟人 幸心 漢氏也

ワ くま 醫師 美 教員

美 い 中 の 松 林 女 の 長 を 揚 名 女

か い の ら ち き 階 下 ち わ 交 け う さう 内 交 増

く い 加 階 美 の ち き 后 宮

あ い の ち の え 東高三月二日 つ の ち の 近衛隆自

い は の ち の ち 西郷行幸 ち の 帝王

い せ の 所 叙 い れ 清 澄

く ん の ち 後 意 ち き の ち 意 持

た い の ち 代 官 ち の ち の 對 捍

い う の ち 右 族 の 職 ち の ち の 探 頭

ち の ち の 災 難 ち の ち の 大 災

ち の ち の 齒 孫 ち の ち の 瑞 相

ち の ち の 弟 孫 ち の ち の 榮 耀

ち の ち の 期 延 ち の ち の 榮 順 徳仙家

ち の ち の 性 也 ち の ち の 少 也 文也

ち の ち の 境 界 ち の ち の 映 徹

い 神體 忍 派

い 倭 川 岩津

い 福新 乃祖新

い 魁 守新 崇新

い 新 岩瀬

い 生松原 生田

い 坂浦 保保

い 宇津川 宇津川

い 河 潰水

い 後保山 生駒山

い 大后 大后

い 大后 大后

い 倭 新

い 乃命 乃命

い 妹 妹

い 妹 妹

い 乃命 乃命

い 妹 妹

くそり 父母 けり 母

いふこと 再後兄弟 いふこと 後父兄弟

わいふあ 姉妹 わいひと 姪

あいのめ 養父母 さい 妻子

ていふん 帝範 だいふん 待賢門

こまうん 小丁 氷川 氷川



お宿井 遠乗

くま 雲長 くま 甲斐子

わさ 菫 わわが 傲

あ井 藍 おのころ 牛膝

くれあ 紅 ああ 椎実

さあ さまあ 桑 百葉 いらあ 木標

くわ 鯉鱒 うああ 馬籠松

え井 櫻鏡 くあか 水鏡 電名

おころ 守宮 は死 ころあ 本指 本指の

さわうん 小指 小指 水の脈

わ

諸技しよぎ

わのこもら

玄児げんじ 十月五日

くまわ

怒胃

わさうね

乾餾けんりゆう 乾餾けんりゆう

しらわ

餅

やうくわ

筩簾しゆうせん

ふあわふあわ

山藍指衣さんざんさしえ

二のわにのわ

二藍小掛衣にざんせうかけえ

つわふ

逆依さかよ

少あすあ

新枕しんまくら

あわあわ

強杉つよし

しらわ

扇あふ

かまかま

糸いと

うけうけ

強劫つよし

ああ

眼まなこ

りり

盲めくら

うう

敬けい

わわ

矢や

わわ

居い

ああ

居い

てて

出で

家いえ

まま

系けい

わわ

膝ひざ

たた

奉ほう

わわ

臍へし

まま

断つぎ

ああ

痛いた

わわ

胃い

よよ

膏こう

わわ

癩れん

わんし 猪耳 わんし 下のおのとう 教指僧

わんし 女院 くらわ 位

くらわ 位山 院司 執権 勅別

武名 取 名 杖 くらわ 皇子 百景 文章 くらわ

一わんし 位至 位わ 井

わ 韓 わけた 井柳

くらわ 唐井 袖中 板 山乃井 山井

くらわ くらわ 井わ くらわ 縣井戸

たま乃わ 玉井 すもは 田の 縁 藤田井

いけのわ 池穢 わくらわ 名 正 借 高 孫

くらわ 田中井戸 わくらわ 堰 堰

くらわ 大井河 つらわ 田の 藤田井

くらわ 吹波河 わくらわ 井出 玉水

わくらわ 粒名野 わくらわ 万景

くらわ くらわ くらわ くらわ くらわ

くらわ くらわ くらわ 山乃井 尾 橋 井 尾

わんくお 負外 わんくお 枕清海

おんわのそ 起長里 志おんの待 四類侍

わんう 園遠 屋うわん 苗胤

わしゆ 秀給意執 ぬさい 秀細

とりわ 鶴栖摺 ぬわ 安宿

えおてゝ 三井寺 かゝりき 櫛

いぬわ 乾 とりおきし

いおの少 舟場 叫あのも 香推官

はるばるけりらの七世  
中ら清子の死に香推  
はるばる

九

ほ保中帆種南

おんてゝ 志さき 叫ぬ 叢

あさふか 様 叫ふか 夕歌

あうりき 磯築善枕 叫ぬきき 直木 帝花

すかか 浮遊 叫ぬりり 鴨籠 和の  
香

かぬしり 兵香 やまの  
雅 叫ぬか 俣橋架

はるきり 伊勢 叫ぬあふの 船板 船  
世

まかあふんよ 直帆人 うり  
ま 叫ぬさかひ 帆 ハ  
マ  
キ  
ト  
ヨ



かの月 炎焰焔 甲冑ふと袖可履袖

おゆ 多 かしふ 片巻履

とこやう 滞 つかげか 舞衣氣

とゆふ 通徹靴 とこのやう 調整

あやふ 白苳 かゆふ 香白苳

のきやひ 襦威 ころやい 比旬 ころやひ

うらやひ 潤湿露 しくやひ 粧

みさやひ 探 へさるん ぬのきやふら 舞細路

志やう袖 調袖 ところちりほ ぬき

かゆ 顔 かしふ 増生 かし

くやあひむ 扱扱 くるむせ 白裳

ほりふか 相 修羅の かしふ人 巫人

さやひあ 依保姫 とやふか 靴上履

ゆやう 持敷 膝月夜 帯の尻 圓白宣言

おややま 公 ところやひあ 夜通姫

ねやう 祖父 かしふ 舞衣

おのろしつと正親司 ちかしくさき 大発首

おのろしやまの太原少領 ちかしくのお太富直

山田のちかしく山田守熊直 ちかしくのちかしく 正親町

一太原下平入二入 ちかしくのちかしくり 豊樂殿

ちかしくのちかしくり 太原少領のちかしくり 福川入

ちかしくのちかしくり 温湯直 ちかしくの浦温直

ちかしくのちかしくり 温湯直 ちかしくの浦温直

ちかしくのちかしくり 温湯直 ちかしくの浦温直

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

おのろしつと正親司 ちかしくり 温湯

古今作者

おちふりひの家 大連は平 けりり 倉廬

草花いりり 草庵 くらりり 四部

ありり 氷凍 みるか 湯煙法 禁中此  
乃律

やまふれひさし 椰子抄



わ梅優如王

のまに 野分風暴風のまに乃を 暴風

さわい 早嵐 すすきうま 須彌梅

さすけまき 湯隈梅 すすきのたの 縁梅甲

白河のまきいさし梅垣 うらわさ 妙者 修習物  
其

尺わさし 羅尼分 ぬらうけそ 髪

かきまきの 行梅者 頑者 車丸くま 車行梅

うらま 織梅 ひまろし 梅枝子

あまき 為 ことわさ 法事

あまきいぬ 仕儀平 くらひまろし 雅 日記  
法

ひまろし人 弱 王ひし 我人 袖中抄

あまきまう 親王 みまろし 三梅抄

わ系 直登 見之 澄

とらふ子 戸直澄直 わとま 辨毎

わと久 豊部 わと久 私

わと久 祿鸞炭 わと久 善扶國

見けと久 分首 見けと久 分

わとま 別 わと久 猫遠

十一

は波と八 巻本 猪系

久 表本 久 磐岩

いんふ 巖 以之 岩窓

わつる 漆室 漆室 漆泡 漆室

あつる 漆 小乙 漆麻火

あは 産場 漆 漆鼻 漆

あは 産場 漆 漆鼻 漆

あは 産場 漆 漆鼻 漆

あは 産場 漆 漆鼻 漆

あは 産場 漆 漆鼻 漆

かぶさろく 榊様 木のすき様 榊

きつこ 藤木 すくろ 蕨柄

枝えたるふ 枝梳 えびの たすけき 玉帯 云草之

わも 粟 わらふ 糸 粟のえり

ぬか 蓐 くさへ かくふ 搔繩

たのえ 繩索 つるふ 俵

たつ 俵 糸 俵

か 波草糸 ひん 琵琶

じふふん 蓐 かくけ 古葱

うつくしの 葱 うつろ 鞆袢 うつくし

志つふき 新秋 ほろろ 嚙嚙

ゆりり 障子襦 ころ 好嬢

わらえ 童 わらえ 娘 おき

わらわえ 瘧病 たけき えびひ 江戸人 おき

うらあり 浮女 赤い色 緋

のわらふ 鬘汁靴 わらふ 靴 石火

ゆいふ 幸福 王の心 実禍殃

あつまむ 懐徳終 たりむ 権嬭娜

あえむ 阻 日本地 たけふら 罍

ゆらふ 濤身礙 まらふ 交難

ふらふ 松霧執 密 いけむ 雅

わらふ 淡今友 わらふ 周系

ほらふ 饑饉 何ふ 博

うらふ 蘇秦華 みる 櫻 籍 浪

こらふ 強剛健 たり 敬重崇

やらふ 柔和軟要 たり 委

たふらふ 武魁主 命の たり 聖心 又

かふらふ 代給 たり 携

わらふら 相和融 たり 華命終織

ゆらふら 縁 たり 歎哀落既

さうらふら 糸 たり 通

あうらふら 合弁海劫 たり 言也詞解

とつり 理廣新 冬つら 全數

たつり 幾 ふつり 日印記

ひつり いそいそ ぬわ あき 先不深吾身 百系

あふり いそ 本後 うんうん 表書 八折

後へのあさけは霜のさつり 應領 食を海場

いんふ 祝 崇 あつ 少辨并兼破辨

ふらふ 横 川 かり 也 剛 國

ひつり いそ 桂枝道月 あつ くら 粟田口

あつらの 粟津野 い せのり 岩原集

こつり いそ 海 本 横山 い せ いそ 石 き 盤井

とつり いそ 長 辨 河 あつ 也 十 二月 卯 亥

ひつり いそ の い せ いそ 河 道 道

十二 い せ いそ 無 人 舞 年

ひつり いそ 海 せ い せ いそ 風 い せ いそ 風 雲 外

ひつり いそ 直 い せ いそ 埋 氷

ひつり いそ 埋 氷 い せ いそ 埋 氷

ひんぎのうろ馬神玉杖 馬神玉杖 馬神玉杖

まろ心 整寝 びろふ 棄

しり 毛海 びきか 生毛うま

ひひら 叨のり びと 祀母うま

ひりつぎ生海 びり 養育耳うま

ひりこ 孫 うま びり 馬梅梅干

ひり 糸の養物うま びり 新棘

ひり 邪子 ぬり 北馬うま

ひり 鞭うま 鞭うま びり 馬衣うま

ひり 馬駒 びり 通人

ひり 馬杭 びり 糸のうま 線長

ひり 馬槽 びり 匠 張里

ひり 馬うま 鞍 びり 厩

ひり 牧 びり 馬うま 破

ひり 馬うま 娘 びり 馬うま 克

十二

う 卯 馬 崎 形 物



わさうかつし陰漢

わさうと

河海

みつうえ湖

湖のわら 湖河内

あうまい紅毒

あうまう 法令

あうさう萱草

あうさう 芙蓉

あうさう葎

あうさう 桑 桑熟と  
云ひ

あうさうひん 加藤頻伽

あうさう 鶴

あめさう 龜甲

あめさう 黄牛

あうさう 牒

あうさう 牘

わさうと

聲牛 牛之瓦  
紙在

わさうと

郭

てう

帳疊

あうさうわら

作防風  
云

てんさう

天井

てんさう 漆子

ひさうふ

屏風

てんさう 襪子

十てう

帳 双葉の  
紙

かさう

金具 云々

あうさう

あうさう

あうさう

蠟燭

あうさう

馬腦

あうさう

踏石

あうさう

雌黄

あうさう

剃刀

云々

くわうた 薪 薪 種うら 鏡後

きうと 孤被 孤被 けうきう 方磬

ひんごう 珠冠櫛 珠冠櫛 せいりわう 護王 護王

かうまうえん 廣法教 廣法教 むねたうと 定貴 定貴

きうあり 冠被 冠被 たうけう 玉寛

たうかき 雲紙 雲紙 ちきう 儀粧 化粧

ふんせう 浮線 浮線 ろうしん 縁袂 縁袂

こふせう 振衣 振衣 へんしん 後 葺き 葺き

たうり 倍次 倍次 すまう 相撲 前舎

まうし 獵脚 獵脚 きうし 新帛

あうと 留阿弥 留阿弥 ちうとめ 姑

いゆうと 妹婿 妹婿 まうと 弟

しんご 弟履 弟履 ちうし 楊枝

たうき 横鼻禪 横鼻禪 ちうし 襪子

あひしん 舟一艘 舟一艘 けうけい 儀表

すうし 蕨粉 蕨粉 けうしん 梅平 梅平

いさし 伊曹司 大くまう 大學子寮

よしあらしんり 九河田祖 比う史相人

とふんをいふ 文人 擬生 源氏 わかろく 跡跡跡

乙使うと ちまふ人 ちいさう 炎

ふうさう 用筆 加うあふ 義被

うふつく 伝頼頼頼 わかろく 完備目 ちか

さうゆふ 葬 わちさあう 衣箱 生衣 衣箱 目記

ひくうさう 蠶 いさう 少習

けいさう 賢 いさう 事任

とけあう 無人 心う 心叡

てう川 手水 まうく 段帳

めさあう 家炊 うまう 方懸

うまう 嬉悦 此 このまう 好

ふさう 碑石 入あう 温入 老後 温入 源氏

ふらう 假款 政要 耶懐 海引 したまう

松尾耐 極仙家 源氏 志う 禱 強

かゝりしや 飢極 ひのき 雅幼其表弱

わやう一危 しうじ 寐

さうしや 寐 かろりて 辛甚

あう一 懶備 さうして 而法

そりして 惣括 わりして 雅幼其表弱

わをりして 細織 やうじ 傲

やうやく 漸 けうあり 希有

さうく 熱く けうあり 象乳

あうあり 名高 けうあり 澆薄 酒量也

せうそく 増長 まうじ 新程

さうちやう 包丁 さうちやう 今法

あんあう 雅幼 らうらう 寧務

あんしやう 心操 せいしやう 聖廟

あうあひ 首英首齋 つうめん 首胤

あうらやう 乃端 あうこ 擁燧

あうえん 法文 みまう 所八條

みまやう 四波流 みまけうやう 春巻

らうりやう 春巻 そらうと 春

海うと 言申破 海うと 忠

てう 際河牒 まう 寧

まらうてん 乞巧費 てうし 細子

まらうてん 系友海月 追儻

こらうてん 海流散 多武家

十四

ふ不あ奴身書風技

けうてん 海流散 夕云

けふへ 夕映 長座大自星

うらうふ 梅月 閑月

海ふ 後海 細浪

よらうふ 春生 葵葉

みまやう 浦乃 伊の島

あ の 玉 草

あ の 玉 草 標

ろくふ

木傳木のまろくふ

株

めふ

和帝若歌わていじやくめふ

園生

苑生

うふふ

裁種さいしゆうふふ

園生

ゆふ

生なまゆふ

ぬふ

縫ぬいぬふ

補

つふふ

実みつふふ

桐きり

ひふ

相あひひふ

蚊かひふ

わふ

扇あふわふ

漆うるしわふ

あふ

胡蝶

ふ

蝶

きふ

以貌

のふ

呪目

あふ

結むすあふ

きふ

蟻

さふ

晴

うふ

白ト

あふ

振揮震

ゆふ

鞆

あふ

湛

うふ

携列

あふ

楷指

うふ

斗たうあふ

あふ

於願寛おのり

あふ

加

かぶふ 更 まどうさ かぶ 實 しんじ

きとふ 喻 あや 言 ことば たふふ 比類属

てのらふ 鹽 深 しん わらふ 洗濯流條

かろふ 金 具 ぐ かりふ 櫛垢圍 しづり

少きふ 贖 あがな ひろふ 捨 擲 すて

とらふ 捕 とら きくふ 弊 蓄 災 あやふ

そぬ 深 副 傍 かたわら 詔 踏 知 討 しる

とらふ 俾 まか らふ 聖 盥 あぶら

つらふ 療 あや けのふ 債 あか

わらふ 辨 わ のらふ 拭 揮 掃 ぬぐ

うやふ 敬 恭 うや ぞとふ 殘 容 損 あや

たまふ 給 賜 湯 たま わらふ 興 あは

のたまふ 命 宣 曰 たま かりふ 叶 稱 合 あは

とらふ 紅 筆 使 とら けふふ 蓄 あか

けらふ 救 毒 けら けらふ 瘡 癩 あや

かろふ 救 毒 かろ けらふ 瘡 癩 あや

ひつらふ わらふ 幸傳

ふらふ 煖契 多うふ 列

ひらふ 意務音 多うらふ 冷傳

ひらふ 競人の多き やらふ 換追

ひらふ 吟 多うふ 雇

ひらふ 細細 ようふ 呼喚

わらふ 白白く 多うらふ 習初学

わらふ 咲笑園書 多うらふ 荷撰

うらふ 装 わまらふ 和耳研

うらふ 野吹 多うらふ 袖具襪

うらふ 愁患 多うらふ 倒置外

うらふ 斃牛馬の死 多うらふ 寝ゆのう

うらふ 教養 多うらふ 振作

うらふ 不致得 多うらふ 無云甲斐

うらふ 貴き 多うらふ 廣袖

うらふ 後の布細 多うらふ 其幸其吉





寛政三亥歲九月吉日

彫工 後田金六

中右町十軒店

東都書肆

英

平吉

